

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	城下町再生プロジェクト 松本市小学生作文コンクール事業
事業主体 (連絡先)	松本市小学生作文コンクール実行委員会 松本市教育委員会学校指導課 0263-33-4397
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,281,534円 (うち支援金:956,000円)

事業内容

松本市の象徴である松本城・城下町への興味、関心を高め、郷土愛の醸成を図るとともに、超少子高齢型人口減少社会を見据え、将来にわたって松本市に住み続けたい、松本市に戻りたいと感じる子どもの増加を目指して、市・市教委と企業及び地域が連携して取組むものです。

- 1 松本城・城下町の学習機会の提供 (授業、フィールドワーク、学習教材の配布)
- 2 松本城・城下町に関する作文及び壁新聞の募集及びコンクール
- 3 当該事業の市民へのPR

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 1 市内小学生を対象に松本城・城下町の授業を実施しました。
- 2 学習教材を市内全小学校2,3年生に配布、社会科の授業に活用されました。
- 3 作文は7校から99点の応募がありました。
- 4 平成30年2月24日(土)Mウイングにて表彰式を開催いたしました。
- 5 平成30年2月27日(火)市民タイムス紙面に事業概要及び受賞者を掲載しました。
- 6 松本城周辺の企業9社が協賛し、市民へのPR等にご協力いただきました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

これからも市内の子ども達が松本城・城下町に関心を持つような学習メニューの企画・実施をして、郷土愛の醸成を図ります。

(活動写真)



【授業の様子】

【目標・ねらい】

- ① 松本城・城下町への興味、関心を高め、郷土愛を醸成する。
- ② 学習したことを作文・壁新聞で発信する学習機会とする。
- ③ 地域と学校の間関係を深める。

※自己評価【B】

【理由】

応募作品には地域住民とのふれあいを通じた学習等が多く書かれており、本事業により人と人に繋がりが生まれ、地域と学校の連携が強まりました。

昨年度にも応募した児童複数名から今年度も応募があり、本事業が定着し、郷土愛の醸成が図られていると感じます。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(別記様式第12号) (第3の8関係)